

海の森づくり第10回シンポジウム

昆布生産の聖地南茅部の将来  
—函館市のフード特区について—

於ホテル函館ひろめ荘

2013年6月2日(日)10:00—17:00

南茅部町の発展を望んで止まない函館市民

成田 省一

# 南茅部町の将来

- 昆布産業を中心とする函館市南茅部町の将来は、函館市のフード特区構想の実現にかかっている。
- 乞う！

要旨集20－26ページ：別紙

## 函館市のフード特区について

の再読を！

# 函館・南茅部 昆布産業の再興に向けた提言

## < 函館地区 >

### 誇り高い南茅部昆布の歴史

- 最盛期8,000トンの生産高
- 大阪→沖縄→福建省へと渡った昆布の道
- 戦後発展した高度な養殖技術
- 産地一次加工の工芸品的価値(献上昆布)  
→地域経済を支えるとともに、関西人、ウチナンチュ、中華民族の食と健康・長寿に貢献



### 浜に吹く逆風

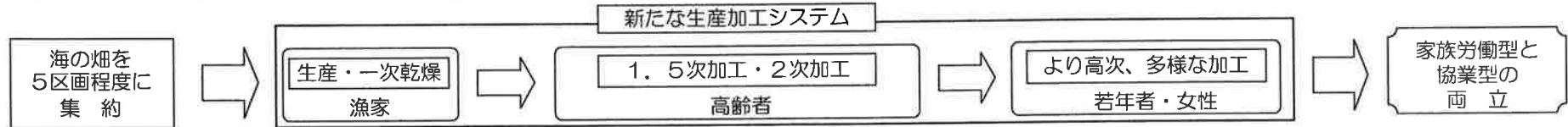
- 生産者の高齢化、後継者不足  
→家族労働の限界
- 京阪神地区(取引先)の昆布産業の衰退、需要の激減
- 安価な中国産養殖昆布との競合
- 消費者嗜好の変化



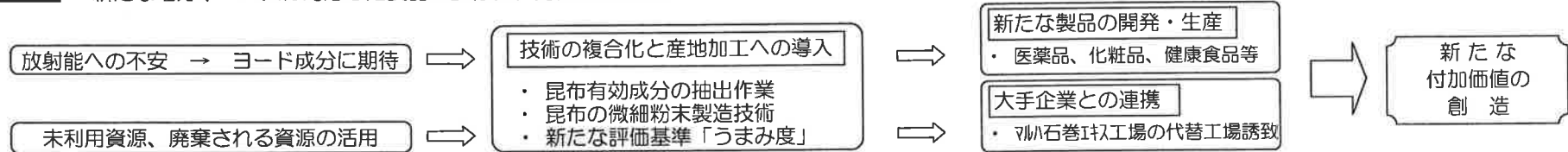
### 昆布産業再興の力キ

- 地域の昆布産業の集団化・協業化
- 昆布加工の高度化・多品種化  
→加工品の高付加価値化
- 昆布在庫管理システムの構築

## 対策Ⅰ 「新たな産地生産・加工システムの構築」 ～ 地域の絆を最大限活かす (一人親方・家族労働偏重型からの脱却)



## 対策Ⅱ 「新たな嗜好やニーズに対応した製品の多様化、高付加価値化」



## 対策Ⅲ 「昆布保管倉庫の構築」 ～ 昆布を保管する倉庫機能を産地に構築



働く場を生み、若者に夢を、高齢者に生き甲斐を与える 「浜の活性化」